

表 4-4 継続監視の調査結果（平成 25 年度）

1 環境基準超過地区

地区名	汚染物質 (環境基準)	汚染 発見年	調査結果		これまでの調査による濃度変化		
			年平均値	基準 適合	最高検出 濃度 A(mg/L)	最高濃度検出 井戸での最近 2年間平均値 B(mg/L)	B/A ×100 (%)
1 福井市麻生津	砒素 ^{注2} (0.01mg/L)	H16	0.082	×	0.082	0.068	—
2 越前市塚町・三ツ屋		H12	0.016	×	0.031	0.017	—
3 若狭町東部		H 9	0.16	×	0.16	0.16	—
4 高浜町菌部		H 2	0.025	×	0.039	0.023	—
5 越前市長尾町・戸谷町		H12	0.009	○	0.014	0.010	—
6 小浜市駅前町 ^{注1}	1,2-ジ ^{注3} クロロエチレン (0.04mg/L)	H20	0.007	○	0.026 ^{注3}	0.007	27
7 福井市石橋町 ^{注1}	トリクロロエチレン (0.03mg/L)	H10	0.003	○	0.017	0.002	12
8 越前市吉野		H元	0.046	×	0.11	0.045	41
9 越前市大虫		H 2	0.024	○	0.12	0.024	20
10 越前市米口町		H10	0.025	○	0.17	0.025	15
11 鯖江市豊		H 2	0.031	×	0.064	0.030	47
12 鯖江市神明南部		H 4	0.12	×	0.37	0.12	32
13 鯖江市立待南部		H 7	0.019	○	0.054	0.018	33
14 鯖江市立待北部		H 8	0.025	○	0.12	0.026	22
15 鯖江市上河内町		H 8	0.004	○	0.31	0.004	1
16 鯖江市立待西部		H 8	0.039	×	0.16	0.036	23
17 越前町小曾原(北部) ^{注1}	H10	<0.002	○	<0.002	<0.002	—	
18 福井市新田塚 ^{注1}	テトラクロロエチレン (0.01mg/L)	H19	<0.0005	○	0.049	0.0006	1
19 福井市美山町		H19	0.013	×	0.019	0.011	58
20 敦賀市布田町		H11	0.0061	○	0.021	0.0064	30
21 越前市北府		H元	0.012	×	0.030	0.011	37
22 大野市新町		H元	0.0049	○	0.065	0.0058	9
23 鯖江市本町		H 5	0.10	×	0.38	0.10	26
24 永平寺町牧福島		H 4	<0.0005	○	0.087	<0.0005	—
25 高浜町立石	硝酸性窒素及び 亜硝酸性窒素 (10mg/L)	H15	22	×	48	15	31
26 福井市蒲生		H15	1.1	○	11	1.7	15
27 小浜市下竹原		H17	34	×	45	30	67
28 鯖江市水落	六価クロム (0.05mg/L)	H12	欠測	—	0.54	0.17	31
29 高浜町東三松	硝酸性窒素及び 亜硝酸性窒素 (10mg/L)	H12	0.007	○	0.032	0.007	—
		H12	20	×	51	15	29
30 鯖江市立待東部	1,1-ジ ^{注3} クロロエチレン (0.1mg/L)	H 7	0.018	○	0.13	0.020	15
	トリクロロエチレン (0.03mg/L)		0.004	○	0.099	0.005	5
31 越前市王子保	1,2-ジ ^{注3} クロロエチレン (0.04mg/L)	H 6	0.044	×	0.097 ^{注3}	0.043	44
	トリクロロエチレン (0.03mg/L)	H 2	0.003	○	0.11	0.003	3
32 越前市家久町	砒素 ^{注2} (0.01mg/L)	H19	0.009	○	0.018	0.008	—
	総水銀 (0.0005mg/L)		0.016	×	0.033	0.018	55
	ベンゼン (0.01mg/L)		0.049	×	0.11	0.050	45
	塩化ビニルモノマー (0.002mg/L)	H21	0.0040	×	0.032	0.0054	17
33 鯖江市助生田町	1,4-ジ ^{注3} オキサン (0.05mg/L)	H11	<0.005	○	0.009	<0.005	—
	1,2-ジ ^{注3} クロロエチレン (0.04mg/L)		0.010	○	0.073 ^{注3}	0.011	15
34 越前町小曾原(南部)	トリクロロエチレン (0.03mg/L)	H10	0.008	○	0.11	0.009	8
	塩化ビニルモノマー (0.002mg/L)		0.0023	×	0.0042	—	—
	1,2-ジ ^{注3} クロロエチレン (0.04mg/L)		H24	0.19	×	0.23 ^{注3}	0.16
	トリクロロエチレン (0.03mg/L)	H10	6.5	×	7.9	5.5	70

(資料:環境政策課)

注 1 環境基準の超過が 1 井戸に限定された地区

注 2 砒素による地下水汚染の原因は、いずれも自然由来と考えられる

注 3 1,2-ジクロロエチレンは、平成 21 年以前に測定を実施したものについては、シス体のみの値を記載

2 環境基準以下地区

地区名	汚染物質 (環境基準)	汚染 発見年	調査結果		これまでの調査による濃度変化		
			年平均値	基準 適合	最高検出 濃度 A(mg/L)	最高濃度検出 井戸での最近 2年間平均値 B(mg/L)	B/A ×100 (%)
1 坂井市坂井町清永	砒素 ^{注1} (0.01mg/L)	H13	0.005	○	0.008	0.005	—
2 坂井市春江町堀越		H21	0.006	○	0.007	0.005	—
3 あわら市矢地	硝酸性窒素及び 亜硝酸性窒素 (10mg/L)	H16	3.2	○	8.0	3.2	40
4 あわら市市姫		H15	4.8	○	7.7	4.1	53
5 美浜町坂尻		H14	0.50	○	12	— ^{注2}	—
6 坂井市三国町黒目		H23	<0.02	○	0.02	0.02	100
7 坂井市坂井町今井	鉛 ^{注1} (0.01mg/L)	H19	<0.005	○	0.007	<0.005	—
8 越前町織田	トリクロエチレン (0.03mg/L)	H24	0.006	○	0.006	0.005	83

(資料:環境政策課)

注1 砒素、鉛による地下水汚染の原因は、いずれも自然由来と考えられる。

注2 平成25年度から調査井戸を変更しているため、2年間の実績がない。